

# 新管長に加藤精一猊下晋山

十月七日祝賀会…京都

本年、私たちの真言宗豊山派を代表される管長さんであり、総本山『長谷寺』の「主任にあたる化主けしゅの要職にあつた、小野塚幾登ついで猊下が任期満了となり退任されました。代わつて、仏教学者であり長く大正大学で教鞭をとつておられ、現在大正大学の名誉教授であり仏教研究の第一人者として活躍されておられる、加藤精一先生(東京中野区・南蔵寺住職)が、就任されました。その祝賀会が、十一月七日、京都で開かれ、私も、この春まで真言宗豊山派群馬県五支所を代表する会長を務めさせていただいた関係で、招待されて参加させていただきました。

会場は、紅葉の

美しくなつた京都の東山

「清水さん」や「八坂神社」「南禅寺」の近く

の「みやこホテル京都」で開かれました。

五百人を超える大きな祝賀会で、各宗派

の管長さんや事務長さん、真言宗豊山派の

海外寺院、香港やベトナムをはじめアメリカ

力の信者の代表さん方と共に、全国の支所

の役員さん方が、一堂に集まつての、それは

盛大な祝賀会でした。

新管長さん、総本山長谷寺の化主に就任

された、加藤精一猊下は「純粋な信仰心を

大切に、弘法大師のお考えを弘めていきたく

い。」と、力強く話しておられました。

この会に参加できた幸運に感謝・感激です。

常楽寺  
だより  
24.11.28

# 新春初護摩法要は

## ご先祖をまつる菩提寺常楽寺で

新春初護摩法要は、常楽寺本堂で、午前0時から厳修されます。

除夜の鐘、百八つの梵鐘の打ち鳴らしは、大晦日十一月三十一日の午後十一時から始められますが、その前にお出掛けいただいた方には、整理券をお渡しいたします。また、記念品も「準備

いたします。

境内には、昨年以上に灯明をともし、寺の境内全体を幻想的な光で包んで、「ご先祖様の霊を慰めるとともに、来る年をこの清浄な光で清め、より良い年としてお迎えいたします。

家内安全

開運厄除

交通安全

商売繁盛

福寿増進

上記の祈願の護摩札をご希望くださる方は、各地区の役員さんか寺へお申込ください。お電話でもお受け致します。なお、ご祈願される方の氏名も正確にお知らせください。「祈願の献酬料(けんじょうりょう)は、三千元です。お申込いただいた護摩札は、新春初護摩法要で「祈禱して、お渡しいたします。

また、別紙ご案内いたしましたように、「常楽寺 開運厄除け 名入れ福達磨」ご希望の方は、だるまの大きさ、名入れすべき氏名など正確にお書きいただき、代金を添えて、申込用紙をそのまま「提出下さい。

除夜の鐘の打ち鳴らしは、午前十一時よりはじめます。

初護摩法要は、午前〇時からと、早朝九時より厳修します。ご参加下さい。